

全校集会 学校長の話（2026 年 9 月 15 日）

- おはようございます。9 月も半ばですが、昼間はまだ暑いですね。きょうはまだ涼しいですが、季節の変わりめです。しんどいときは我慢せず、近くの先生に伝えてくださいね。
- 合唱コンクールは、きょうからちょうど 1 か月後。体育大会は 45 日後です。クラスでも、練習や相談が始まっていると思います。
- その中で
「もう一回合わせたほうがええんちゃうかな」
「この順番、変えてみたいな」
と思うことはありませんか。でも、思っている、なかなか言えない。
「出しゃばってると思われへんかな」
「どうせ言っても変わらへんやろな」。
大人でも、そう思うことがあります。
- だから今日は、みなさんに二つ、伝えたいことがあります。
- 一つは、思っていることを、言ってみてほしいということです。みんなの前で言いくければ、友達や先生に話してもいい。
「ここ、もう一回やってみいひん？」。
そんな一言から、練習が変わることがあります。
- もう一つは、誰かが言ったことを、まず聞いてほしいということです。意見が違うことは、もちろんあります。でも、勇気を出して話した人に「めんどくさ」と返してしまったら、次は誰も言いくくなくなります。
「そう思ったんやな。どうしたらできるやろ」。
そんなふうに聞いてもらえたら、また話せます。
- 先週は、ため息が気持ちを切り替える助けになることもある、と話しました。自分の気持ちを整えることも大切です。そして、誰かが話し始めたときには、その言葉にも耳を向けてほしいと思います。
- 最後に、体育大会について報告します。部活動対抗リレーのことです。今年は校舎の工事で、これまでの招集場所が使えません。競技にかかる時間なども考えて、一度は実施を見送る判断をしました。そのように聞いた人もいます。初めて聞く人も多いでしょう。
- その後、部長たちと話をする中で、「やりたい」という声を聞きました。その声を受けて先生方とも相談し、レース数を減らすなど、やり方を変えて、今年も実施することにしました。出場の仕方など、詳しいことは決まってから伝えます。
- これ、部長たちが「やりたい」と、ちゃんと言葉にしてくれたから変わったんです。黙っていたら、リレーはそのままなくなっていたと思います。ちょうど、さっきの話のとおりやなと思います。以上です。